

## ▶ Yu-DXプログラムのカリキュラム

	必修科目	選択必修科目(1科目以上履修すること)
1 年次	<b>● DXとは(知の広場の1コマ)</b> DXに関する基礎知識を知り、事例によりその推進方法について理解する。 ※Yu-DXプログラムで指定する「知の広場」を受講しない学生(教育学部、国際総合科学部、医学部医学科、工学部の一部の学生)でYu-DXへの参加を希望する学生には、「DX概論」の授業に必要な部分を補講します。	<b>● 地域学</b> 地域の特性や地域が抱える課題を認識し、自ら課題を設定し、その解決にチャレンジするための素地を培う。
	<b>● データ科学と社会I・II</b> データ活用のための基本的素養であるデータの活用方法、セキュリティ・モラルについて学ぶ。	<b>● データサイエンス技術関連科目</b> データサイエンスの基本的概念およびデータ分析の基礎的な技術を身に付ける。
	<b>● 知的財産入門</b> DXの推進が導く知識集約型社会で必要となる知的財産の知識を得る。	<b>● 知財展開科目</b> 著作権法、特許法、知財情報の分析と活用、ものづくりと知的財産、種苗法、技術経営と知的財産など。
	<b>● 山口と世界</b> 山口県の歴史、文化、経済、産業、自然、教育など身近な地域の特色を知り、地域社会の発展に寄与する能力や態度を身に付ける。	
2 年次	<b>● DX概論</b> DXの概念を理解し、その実施方法を事例ベースで学ぶ。	
	<b>● DXPBL</b> デジタル技術や知的財産に関する知識などを用いて地域課題の解決方法を考え実践するPBLをおこなう。特に山口県内の企業・自治体と連携し、課題解決方法を提案する。	

※令和6年度以降入学者は、DXPBL履修開始までにDX概論の単位を取得する必要があります。(DXPBL履修申込は、DX概論の単位修得見込であれば可能です。)

## ▶ 履修方法

本プログラムの履修参加希望者は、後日お知らせする申請方法により、プログラム参加希望の申込を行って下さい。参加者は、1年生前期(4月)から募集開始し、以降申込は随時受け付けます。(各科目の履修方法については、プログラムを申し込んだ後、改めてお知らせします。)興味のある授業科目のみ受講することも可能です(ただし、DXPBLは除く)。

## ▶ 修了証がもらえる!

本プログラムを通して経験し学んだことは、あなたにとって大きな財産になるはずです。しかしそれは時間がたつにつれて色あせてしまうものです。卒業証書とともに思い出の品としてもう一ついかがでしょうか。

社会人になって修了証を見返すことで、あらためて山口大学で学んだ自分に誇りを持ち、自信を深めてもらいたいと思います。



※なお、プログラムの申込をしていない場合でも、規定の単位取得により、修了証の発行が可能です。修了証の発行を希望する場合は、随時、事務局までお問い合わせください。



# YU-DX

地域の未来を担う  
DX人材育成プログラム  
Yamaguchi Univ.  
Digital Transformation Training Program

# 地域課題解決に チャレンジ!!



## 教育・学生支援機構 DX人材育成推進室

【事務局】教育支援課教育連携係

【住所】〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1

【TEL】083-933-5032(電話受付時間9時~17時)

【E-mail】ga110@yamaguchi-u.ac.jp

【HP】https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~dxjinzai



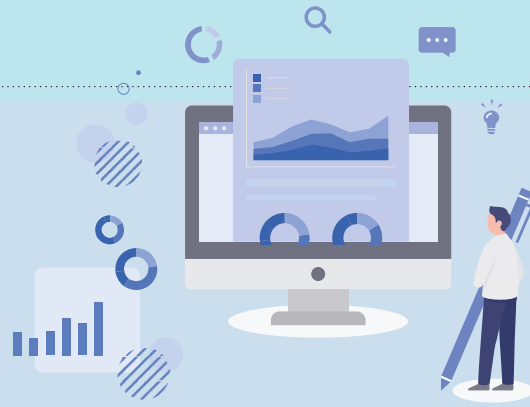
## 教育・学生支援機構 DX人材育成推進室

DX:デジタルトランスフォーメーション  
データとデジタル技術を活用して、ニーズをもとにビジネスや社会、生活に変革をもたらす取り組み

## 01 Yu-DXプログラムとは

Yu-DXプログラムとは、山口大学独自の「地域の未来を担うDX人材育成プログラム」です。DXとは、データとデジタル技術を活用して、ニーズをもとにビジネスや社会、私たちの生活に大きな変化をもたらし、新しい価値を創出する取り組みのことです。

近年では、DXにより企業のビジネスを大きく変えたり、様々な地域課題の解決を図ったりなどの事例が多数あり、そのための人材が広く求められています。



## 02 Yu-DXプログラムで育む7つの力 ~地域の未来を拓く しなやかなDX人材~

01

やまぐちスピリット

入門



山口県は波乱に富んだ歴史、美しい建造物、魅力ある自然環境、実績の高い製造業など様々な地域資源、学問的素材の宝庫です。まずはこれをじっくりと学びます。

02

グローバルマインド

入門



グローバルな幅広い視野と、その視野の広さを活かして地域固有の課題の解決に取り組むことのできる柔軟性を養います。

03

イノベーション創出力

入門 基礎



大きな変化に直面している私たちの生活において求められる新しい価値を構想し、生み出すための力を高めます。



04

協働力

基礎 応用



目標を共有し、その達成に向けて、お互いの能力・立場を理解し合いながら、自分の立ち位置を意識した行動ができるようなバランス感覚を育てます。

05

課題発見力・解決力

基礎 応用



与えられた問題、そのためのマニュアルではなく、自らの知識や技能を駆使して課題を抽出し、解決のためにその課題に向き合う姿勢を身に付けます。

06

挑戦・実践力

応用



大学で身に付けた専門知識や技能を様々な場面で活用してみようとする積極性、実践に移そうとする行動力を育成します。

07

DXマインド

入門 基礎 応用



DXの意義を正しく理解し、データとデジタル技術、知的財産に関する知識などを用いて、課題解決を実践します。

## 03 Yu-DXプログラムのロードマップ

入門 1年次

山口県の歴史や文化、また世界との関わり方について座学の講義を通して学び、考える。またデータとデジタル技術の活用に関する基本的素養を学ぶ。

実力UP  
①やまぐちスピリット  
②グローバルマインド  
③イノベーション創出力  
⑦DXマインド

基礎 2年次～

具体的な地域課題、企業課題と向き合い、より深く培ったDXマインド、これまでの知識や技能を用いてその解決方法を考える。

実力UP  
③イノベーション創出力  
④協働力  
⑤課題発見力・解決力  
⑦DXマインド

応用 2年次～

地域社会が抱える課題や企業が直面する課題を自ら発見し、それらをDXマインドでもって解決する実践的な演習を行う。

実力UP  
④協働力  
⑤課題発見力・解決力  
⑥挑戦・実践力  
⑦DXマインド

## 04 Yu-DXプログラムの特徴

Yu-DXプログラムは、文系・理系を問わず、所属する学部で専門分野の学びを深めながらDXについて体系的に学ぶことのできるプログラムです。教室での授業によりDXについて幅広い知識・教養を習得するとともに、PBL (Project Based Learning) の授業でそれらを実践します。プログラムを通して

- ・山口の暮らしや人々に向き合っているからこそ実現できるDX
- ・山口で事業を営んでいる企業や組織だからこそ実現できるDXを私たちの視点から構想、立案します。



「DX 概論」の授業



DXPBL1 (サービスラーニング演習)



DXPBL2 (アントレプレナー演習)



DXPBL3 (地域市民学演習)

文系  
自分がおすすめるポイントとしては、日頃大学で座学が多い中で、フィールドワークを通してキャンパスを出て勉強できるというところだと思います。



文系  
DXに関してまとまった知識を得られるというところが一番おすすめるポイントだと思います。



受講した先輩たちの声

文系  
DXを通してチャレンジ精神をもって、変化し続けることを恐れずに進むことの大切さを学び、私自身も成長していきたいと思いました。



理系  
この授業は学部、学年、学科関係なく学べると思っています。自分の成長した姿に少しでもワクワクするのであれば、パソコンスキルは気にすることなく安心して胸をはって申し込んでほしいです。

